

ほけんたより 7月号

令和7年7月

一宮市立西成小学校

もうすぐ待ちに待った夏休みですね。
夏休みと言えば、夏祭りにプール、スイカ割りに花火など、楽しいイベントが盛りだくさんですね！元気に遊ぶことは大切ですが、次の日も休みだからと「早く寝なくていいや！」
「早起きしない！」と思っている人はいませんか？夜ふかしや朝寝坊を続けると、からだの中の生活リズムを整える「体内時計」がずれてしまします。すると、学校が始まるとからも早寝早起きがしにくくなってしまいます。できるだけ、学校がある日と同じリズムで生活しましょう！

7月の保健目標

熱中症を予防しよう



1学期 西成っこ 大調査！
～保健室を使っているのは どんな子が多いかな？～

第1位 打ぼく



第3位 頭痛



これができたらステキ

保健室に来る前に、水で
きれいにあらう。

(泥や砂、ばい菌をきれ
いにあらい流してね)

なんと、打ぼくが
第1位、机やかべ、ゆ
かにぶつかるけがが多
いです。けがをしないよ
うに、周りをよく見て行動
してね！

頭痛の原因はたくさんあります。この時期は、熱中症により頭痛になることもあります。水分をこまめにとり、規則正しい生活を心がけましょう！

保護者の方へ

今年度の歯科検診結果です！

歯・口腔の状態(人)	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
むし歯あり	0	1	1	9	2	5
永久歯むし歯あり	0	0	1	4	5	3
軽度歯肉炎あり	3	11	11	6	13	8
歯肉炎要受診	0	1	2	1	2	3
歯垢付着要受診	2	11	12	6	8	13

本校児童の永久歯むし歯所有者率は、本年度4.1%であり、昨年度の7.9%に比べて減少しました。永久歯のむし歯を防ぐためには、「プロケア（歯科に定期受診し、手入れをしてもらうこと）」と毎日の「セルフケア（歯みがきで歯の手入れを行うこと）」の両を行っていくことが大切です。

歯肉炎については、要受診となった児童が今年度は2.8%であり、昨年度の6%に比べて減少しました。しかし、16.4%の児童は軽度の歯肉炎を指摘されています。歯肉炎は、歯周病の初期段階で、歯ぐきに炎症が起きている状態です。痛みがなくても、放っておくと症状が進行していきます。歯垢の除去と歯ぐきのマッサージが重要です。歯と歯ぐきの境目に歯ブラシの毛先を当て、1本ずつ細かく優しくみがくことを続ければ、症状は治まってきます。今後も、仕上げみがきやフロスの使用など、お子さんの歯みがきのご支援をよろしくお願いいたします。

～健康診断結果を受けて～

お子さんはもとより、保護者の皆様のご協力により、今年度の定期健康診断を終えることができました。ありがとうございました。

健康診断結果から、医療機関での治療・検査が必要とされたお子さんには、その旨「お知らせ」をお渡ししています。学校健康診断は問題や疑いのある者をふるい分ける『スクリーニング』のため、最終的には病気や異常がない場合もありますが、早期発見・早期治療はもちろん、夏休みの生活を充実させるためにも、できるだけ早い時期に受診し、必要に応じて治療をすすめていただければと思います。

<熱中症対策について>

本校では、熱中症対策としてこまめな水分補給を行うよう、積極的に呼びかけています。その際、必要に応じてスポーツ飲料の持参も可としていますが、スポーツ飲料の中には糖分がジュース並みに多く含まれているものもあります。そのままの摂取が水分・塩分の吸収スピードはよいですが、多量に飲用すると虫歯や過剰なカロリー摂取、甘味によるのどの渇きなどにつながる場合もあります。体調や運動量を考慮して水で薄めるのもよい方法です。

熱中症対策として学校では、健康観察や冷房の活用、熱中症指数の掲示などもあわせて行っています。ご家庭でも、体調管理に留意していただきますよう、よろしくお願ひいたします。